

BWF新スコアリングシステムの動向を踏まえた 令和8年度大会におけるスコアリング方式の先行適用について（通知）

平素より本連盟の事業運営に格別の御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。
現在、BWF（世界バドミントン連盟）では「1ゲーム15点・3ゲーム制（2ゲーム先取）」の新スコアリングシステムについて、本年4月下旬の総会で審議される見込みとなっております。しかしながら、導入の可否や施行期日、付帯事項については総会終了まで確定しない状況です。

一方で、（公財）日本バドミントン協会（BAJ）は、総会で導入が決定された場合には、できるだけ早期に国内大会へ導入を進める方針を示しています。

本連盟といたしましては、こうした国際的な動向および国内競技団体の方針を踏まえつつ、令和9年度から予定されている大会規模3割縮小への対応、競技時間の適正化、審判体制の効率化、会場運営負担の軽減など、近年の大会運営を取り巻く環境変化に対応する必要があります。

そのため、BAJの最終判断を待つことで準備に遅延が生じる可能性を避ける観点から、令和8年度より当該方式を先行して適用することといたしました。

つきましては、内容を御確認のうえ、貴管下の選手・指導者・関係者への周知徹底をお願い申し上げます。

記

1 適用の背景

- ・ BWF総会での審議結果を見据えた国際基準への迅速な対応
- ・ BAJが導入を決定した場合、早期に国内大会へ移行する方針であること
- ・ 大会運営の効率化および競技時間の適正化
- ・ 選手の負担軽減・ケガ予防の観点
- ・ 令和9年度からの大会規模3割縮小に向けた運営体制の再構築
- ・ 国内競技団体（BAJ）の最終判断を待つことで準備に遅延が生じる可能性があるため、中学校体育連盟として独自に適用を決定国内競技団体の最終判断を待つことで大会準備に支障が生じる可能性があるため、独自に適用を決定

2 新スコアリングシステムの内容

（公財）日本バドミントン協会競技規則 付録 3「代替スコアリングシステム」に基づき、以下の方式を適用する。

- ・ 試合形式
1ゲーム15点、2ゲーム先取の3ゲームマッチ
- ・ 延長規定
14オール後は2点差がつくまで継続、ただし20オールの場合は21点先取で当該ゲームの勝者とする
- ・ エンドの交替
第3ゲームにおいて、いずれかの選手が8点に達した時点でエンドを交替する
- ・ インターバル
各ゲーム中、一方のサイドが8点に達したとき60秒以内
第1・第2ゲーム間および第2・第3ゲーム間は120秒以内

3 適用大会および開始時期

対象大会 全国中学校バドミントン大会 全日本中学生バドミントン選手権大会
適用開始 令和8年度大会より順次適用（詳細は大会要項にて別途通知）

4 周知および準備のお願い

- ・ 指導者・選手への事前説明
- ・ 新方式に対応した練習環境の整備
- ・ 大会参加者への混乱防止のための周知徹底
- ・ 審判員への研修・講習の実施

以上、円滑な大会運営と選手の健全な競技環境の確保のため、何卒御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】
日本中学校体育連盟
バドミントン競技部部长 新井博幸
TEL：03-3969-8421
FAX：03-3960-9768